

# 湖陵タイムス

所 校局  
行 高開  
路 陵新  
徒 会道  
北 海新  
富 士道  
見 町一  
七 番地  
発 行 責 任 者  
志 築 芳 信  
印 刷 所  
米 内 印 刷 式 会 社

求む！  
新聞局有志  
—新聞局—

## 前途多難の執行部

### 会長に柴山邦明君

生徒会役員選挙

# 誕生とやと難行のすえ

難行していた四十四年度役員選挙も十一月十七日投票日をもって無事終了した。十月の告示以来十一月下旬まで一人も出なかった生徒会役員も前執行部の努力で、会長候補の2・Aの柴山邦明君を皮切りに、純々と立候補者が出た例年にならぬ激戦をみせた。その結果、少差で2・Cの甲田満君を破った柴山君を中心とする新執行部が誕生した。生徒会危機といわれている湖陵にあってフレッシュな彼らの活躍ぶりが期待されている。

新年度の生徒会役員選挙は、十激戦であった会長には、少差で2・Aの柴山邦明君が、又副会長は、立候補者四人中1・Fの鈴木寛君と2・Dの青山正樹君がそれぞれ選ばれた。又応援団リーダー不足から問題となっていた応援団長には2・Dの松井重之君が、信託票中、最多得票で選ばれた。次に当選者員を当選あいさつを持って紹介する。

▼生徒会長 柴山邦明君  
※柴山君については、この面の当選あいさつを御覧下さい。

▼副会長 青山正樹君  
現在の無気力を打開し、行動のある生徒会を作り上げていきたい。そのため、皆さんの生徒会活動への積極的参加を期待する。

▼同副会長 鈴木 寛君  
一年生なので、会長を補佐し一生懸命やりたい。問題は生徒の協力いかんによると思う。だから皆に生徒会への関心を持たせたい。

▼監査委員長 佐々木正嗣君  
生徒会規約はもろもろのこと、局則・部則も考え、生徒のためになるように解釈していきたい。又物品監査を厳しく打ち出した。

▼厚生委員長 平川晴康君  
昨年の厚生委員会は、花壇作りだけだったので、今年は委員会の充実をはかりたい。だから厚生委



後列左から 中元寺、梅津、横田、久保、平川、松井、久保田  
前列右から 佐々木、鈴木、柴山、青山、宮田

これから一年間皆さんと、湖陵の生徒会の発展のために努力を共にして行くことになりました。ところで皆さんは、生徒会の目的とは何か、と問われてはつきりと言えないことが出来ませんか。私も何ヶ月か前にこの様な質問を受けたら、恐らく答えることが出来なかったでしょう。何故なら、その頃は現行生徒会活動というものがまったく関心を持っていなかったからなのです。

確かに湖陵生や現代の高校生は全連や沖繩の祖國復興、ベトナム問題等の大きな時事問題には興味を示しても、身近な、そして比較的小さな(前述の問題と比べると)生徒会というものは興味がないというのが現状です。ベ平連等の運動に参加するのにも良いことだと思いま

### 活気あふれる 生徒会活動を

新生徒会長 柴山邦明君

この様に生徒会は社会組織を単純化し、さらに簡易な形にしよう。そしてそれは、私たちが規律を身につけるための場です。そして社会生活(学校生活)に対し、運営準備段階などは必要です。さらにはこれらが私の、初めの備懐に

### 五十周年記念 会館設立なる

本校の五十周年記念会館新築工事は、昭和四十二年六月に着工し、その年の九月下旬に完成された。記念館の面積は四九六平方メートルで、完成までの全経費はおよそ一千五百万円というところである。内部は、器具室、柔道場、大ホールの三つに分かれており、現在大ホールは女子専用の体育館として使われている。これは創立五十周年を記念し、同窓会が主体の狭さを知り、我々のため、この問題に解決していききたい。

### 謝 多 言 妄

待ち待った新生徒会役員サンが出た。立候補受け期間延長になること教回さすが日本古来の謙譲の美德を兼ね備えている湖陵生ならのでのことだね。また、その立候補理由も「生徒会がぶれたら困るが誰も出ないから」と、自を全校生徒のためにというすばらしい自己犠牲的精神によるものである。しかし、現行生徒会が必要としているものは、そのような消極的なものではなく自ら先頭立ち生徒会を前進させるという意欲である。

▼応援団は、たまたま前執行部の存在となっていたが、新応援団長による活動が再開されてきている。しかし例年、やはり初め頃は活発な様子を見せているのであるが次第に停滞するようになってくる。その原因はなんといっても応援団リーダーが出ないということにあるらしい。リーダーの確保がなかなか永続性のある応援団にはならないのではないか。しかし、新応援団長はやる気いっぱいではあろうか。この問題も解決していかれると期待していかたい。だが果たして応援団員だけの問題であるのか。この問題には全校生徒の協力が当然必要である。▼前に起こった総選挙問題に引きついで制帽禁止問題が生徒の間から上がってきた。しかし前問題に対しては、執行部が先手を打っていただけである。執行部が生徒会員の直接選挙により選ばれたものである以上代議会が共に生徒の声に対処すべきである。しかし、恒例の行事をつなぐすまて目新しいことを、ほんのチョビビ行なってくれたのだからそこまで望むのは無理であろうか。▼この頃、代議委員の集まりがわかって流会となることには、はてさて代議会は最も生徒の意見が反映する場であるはずだ。また、クラスの代表であるという立場を考えると、出席を怠ることはあまりに無責任すぎるのではないだろうか。そのような現状では生徒の自治を自らの手で導くことにはかならない。各クラスとも代議委員の重要性を再認識して人選に当たって来る人の良識を促したい。

## 宙に浮いた制帽問題

### アンケートはどこへ?

代議会

四十七年七月の臨時代議会に於いて「議員より『全く必要性が認められない』という理由から『制帽禁止を生徒会として学校側へ要請する』という議題が提出され、討論の結果議題として取り上げる事が可決された。

以後、代議会はこの議題を中心として展開されていた。まず、制帽についてであるが、「制帽するか否かは本人の自由」という事で、「制帽する時は学帽(学童)と決められた。

次に、「議員より『代議会に於いてクラス討議などの結果報告に代議員の個人差が生じるため、全

この様に生徒会は社会組織を単純化し、さらに簡易な形にしよう。そしてそれは、私たちが規律を身につけるための場です。そして社会生活(学校生活)に対し、運営準備段階などは必要です。さらにはこれらが私の、初めの備懐に

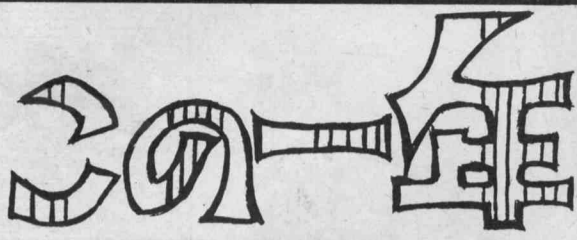
この様に生徒会は社会組織を単純化し、さらに簡易な形にしよう。そしてそれは、私たちが規律を身につけるための場です。そして社会生活(学校生活)に対し、運営準備段階などは必要です。さらにはこれらが私の、初めの備懐に

### 定例代議会を年四回に

—生徒総会で可決—

昭和四十二年の定例生徒総会報告を行なうために十月を付は去年の十一月二十五日に、代議制足す改革案が提出され、成立し、報告は承認された。

次の四十三年度会計中間報告については、経理委員長より各部分についての説明が行なわれ、採決の結果、昭和四十三年度会計中間報告は承認された。



昨年の八月二十一日から九月一日までの三日間、本校最大の行事である文化祭が開催された。

### 影響大きい開催時期 来年度に残された多くの問題

文化祭

例年にならぬ、かなりの早い時期に行なわれたので、文化委員会を中心として五月頃から準備が始まりました。夏休み中が活動の中心となつて進められたが、やはりこの影響は大きく、生徒からの不満の声が多くなりました。

しかし八月二十日には恒例の行灯行列を皮切りに無事開始され、文化祭が重なるため市内一校との交流がなす少くは、成功のうちに幕をおろした。

例年言われていることだが、今年も多くの問題を残していた。

そのいくつかを上げてみると、行灯、H・R芸能、H・R展示の採点方法と採点者選抜方法、先に出た文化祭時期の問題(野球部番校のためだ)、前執行部の新企画であるテーマ問題、交通量の増大に伴う行灯行列のこ

### 主張

新執行部が再度にりまわされその批判の露端わたる呼かけでよやく誕生した。しかしそれは、二年生の無気力・無関心の中で誕生である。彼らの今後がたやすく無気力・無関心の気運を解消して、くだらぬとは思われない。そして、多難である新執行部のため前年度生徒会をよりかえりながら現執行部の今後を考へてみたい。

### 建設的な活動を

#### 執行部の反省と今後

まず第一にあることは、行灯の反省である。だから生徒との事本位であったことである。その密接化をうたいながら代議会のよい例として、音楽・美術で盛り上げた問題も代議会の復活かある。しかし、彼らの活動はとらえ、批判から誕生したという積極的態度であったにもかかわらず結局は行事に

旧執行部の基本方針の中に新しい項目として討論会設置・選挙調査の四段階注意・H・R健・校内美化も含めた活動であった。その結果は、H・R健・校内美化は前年度に比べて更に困難であった。H・R健・校内美化は前年度に比べて更に困難であった。H・R健・校内美化は前年度に比べて更に困難であった。



文化祭の象徴、行灯行列

#### 一理あった新方針

#### 魅力薄い全体テーマ

去る八月二十日から九月一日までの例年の通り湖陵祭が行なわれた。今年の湖陵祭で執行部は、テーマを更に生かすために新しい方針で行なつた。

からは、我々自身の手で作るという意識を高めるために、今年度の湖陵祭で執行部は、テーマを更に生かすために新しい方針で行なつた。

#### 新鮮な空気を胸一ぱいに

#### 好評な学校キャンプ

昨年七月二十七日から三十日に三泊四日、執行部が用意したテーマと自由時間、各々学校生活で味わえない自然を直接感じたいという前年よりさらに多くの湖陵生が、このキャンプに参加した。

危険性は高くなり、毎年いわれてきているテーマとの関連性は重視されなくなってきた。そして、採点の方法をにも不満が表れている。四十二年の文化祭をふり返ってみて、これらの問題点をさぐってみたい。

#### 主張を忘れた行灯?

#### 意義を再確認しよう

文化祭が向かへ一番印象に残るかなどと聞かされた人は、「行灯行列」と答えるだろう。そしてそれは前夜の行灯行列だけを意味するのではなく、クラス全員が一つにまとまり、一つのテーマのもとに計画を立案し、製作する。その過程を含まれているのである。

危険性は高くなり、毎年いわれてきているテーマとの関連性は重視されなくなってきた。そして、採点の方法をにも不満が表れている。四十二年の文化祭をふり返ってみて、これらの問題点をさぐってみたい。

行きも帰りも皆様のミカクへ  
湖陵  
TEL 2-1128  
ニシムラチエーン店  
ミカク  
気象台

カワイのメガネで学力向上!  
北大通4の6  
(株)川井眼鏡店

スティーブマックイーン (テクニカラー) テクニスコープ  
ロバートボーン  
スピード最高!スリル万点の面白さ  
BULLITT Steve McQueen "BULLITT"  
〈同時〉復讐のガンマン  
2月19日 2本立開  
大公開  
釧路映劇

# 生徒会

## 多少成果のあつたH・Rノート 日報―休みの多かつた新案

旧生徒会の基本方針の一つとして掲げたものにH・Rとの密接化がある。そして昨年度生徒会がH・Rノートと生徒会連報(日報)をその活動の一貫として行なつた。

このH・Rノートは、各クラスに一冊ずつ置かれ、執行部の直接の声として個人個人でも自由に執行部に対する批判や意見を述べてもらい、週間に一回各クラスの副議長を通じて回収された。全体のよき書かれていたようでありながら各クラスにたいする差が

内容も批判や意見ではなく、ちょっとした不真面目なものも多かった。また生徒の中にはこのノートをよく知らない人もいて、全体的にPR不足の面があった。しかし中には「こうしたらどうか」という執行部に対する意見も書かれてあり、執行部もよく解答なり、意見なりを書いていた。それが生徒会にどう利用されたかは別として、多少の成果は得たようである。

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

### 計画倒れの体育祭 成功した夏のサッカー

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

## 独立はしたものの…… 低調な活動の打開が課題

五月に設置された厚生委員会はその手始めに、それまで副会長の手でなされていたが、独立したひとつの委員会になったわけである。厚生委員会の仕事は校内美化と保健衛生の二つに大別されるが、前期の活動の状況からみて、花壇作りに終わってしまつた。前期委員長も花壇作り以外の活動は思慮外だったらしく、そのための委員会の統制がとれずこのよきな低調な活動に終わったわけだ。これは委員会となった意気込みを全うしなかつたという過言ではない。今後の活動は、はつきりとした基本方針に基づいて、校内美化・校内衛生の両面から積極的な活動をしてほしいものだ。しかし今後の活動には、まだまだ多くの困難を予想される。

新委員長平川晴康君は、新年度の厚生委員会活動について次のように語っていた。

「厚生委員会が設置されながらその活動が低調だったのはやはり委員の不協力が原因があると思う。今後の活動も前期と同様に、花壇整備に重点を置いた活動をするつもりだが、常任委員をはじめ委員長、平川晴康君(2・C)を中心に新しい展開を見せようとしている。

厚生委員会の仕事は、それまで副会長の手でなされていたが、独立したひとつの委員会になったわけである。厚生委員会の仕事は校内美化と保健衛生の二つに大別されるが、前期の活動の状況からみて、花壇作りに終わってしまつた。前期委員長も花壇作り以外の活動は思慮外だったらしく、そのための委員会の統制がとれずこのよきな低調な活動に終わったわけだ。これは委員会となった意気込みを全うしなかつたという過言ではない。今後の活動は、はつきりとした基本方針に基づいて、校内美化・校内衛生の両面から積極的な活動をしてほしいものだ。しかし今後の活動には、まだまだ多くの困難を予想される。

## 代議 問題ある討論を 規約の確認を

四十三年度代議会はまず応援団に関する規約改正が話し合われた。四月以降の臨時代議会はこの規約改正を中心とし、平行して定例代議会は、万一千円の選挙金金の使用法について話し合った。

そして遠征費加算費多数と同様に、遠征費規約一部改正が話し合われた。

又、七月からは制帽問題を中心とする討論が中心となり、十月中旬の前・後期役員改選を通じて現在に至っている。

応援団についての討論では、中においていろいろの問題が起つた。それが進行は順調にいったものの、規約改正とは別に話し合った決定しており、別々に賛否

が大きいという点も理解できたようで一応の成果は認められる。しかし一番の問題はやはり、多くの生徒がそれを聞き読んでいたかである。これはあまり期待できないようだが、この日報の範囲であるが、生徒会全体のものか、この点もあいまのようである。

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

が大きいという点も理解できたようで一応の成果は認められる。しかし一番の問題はやはり、多くの生徒がそれを聞き読んでいたかである。これはあまり期待できないようだが、この日報の範囲であるが、生徒会全体のものか、この点もあいまのようである。

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

## 制帽問題は どうなった

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月

以後生徒会執行部活動停止と共一ヶ月発行されず、休みの多い日報となった。生徒会活動やクラブ活動の状況

今年度の体育祭は七月十八日にバレー・卓球・サッカー、十月十五日にバレー・バスケット・ソフトの種目で行なわれた。ソフトは女子の人数の関係から例年の様で男女混合ではなく男子だけのチームとした。夏秋とも連雨で予定が狂い、残った試合は休日で放棄して消化していったが、秋などは最終試合までに週間近くもかかってしまった。それに休みの試合はの授業に多少は響いた。生徒会執行部はどの活動をしようか、という非密接化の第一原因を解消するなどの役割を果たす目的をもっていた。しかし、九月



今後の課題を語る二人

湖陵魂で築く大釧路  
釧路市開基百年

ミクロのシン  
ハイユニ  
9H~6B 1ダース ¥1200

三菱鉛筆

NA KAYA MA  
Serve man of talent

毎日、勉学にクラブ活動に励んでいる事と存じます。青春の三年間を有意義に過ごし将来「役立つ人物」に成る様に心がけて下さい。期待しております。

中山茶紙店  
釧路市北大通5 ☎2-3311・2-4260  
創業 明治42年(1909年)

郵便番号を書けば、郵便が早く、正確に届きます。

トンボは最初にえんぴつを考え最後の鉛筆をつくりました

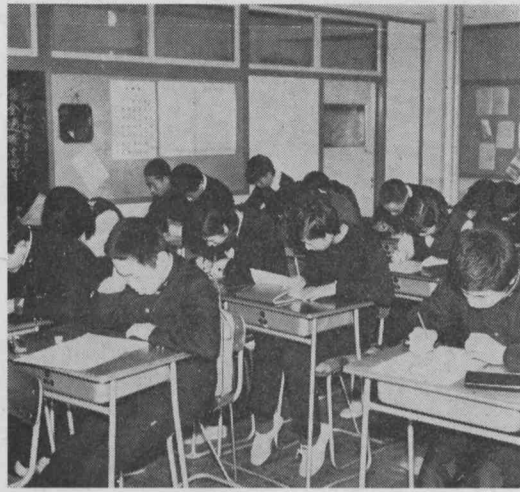
●1mm<sup>3</sup>中に100億の超微粒子をもつ最高級鉛筆!

MONO 100  
TOMBOW PENCIL COMPANY LIMITED

9H~6B 1本 ¥100

# 高等学校教育の多様化?

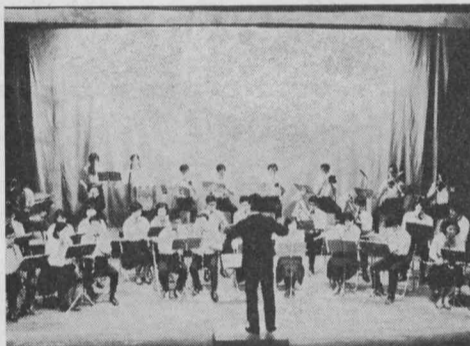
## 本校に理数科設置



昭和四十四年度から本校に理数科、道内四番目、道東で最初の理数科が設置される。これにより、理数科を有する学校となるわけだ。本校は函館・札幌・旭川に続く道東各地からの理数科入学希望者が殺到するものと思われる。

選抜方法は希望選抜によるもので、第一希望として理数科、第二希望として普通科を志す者のうち成績上位者四十名を理数科入学者と見做す。理数科には不合格であったが普通科に合格しているものを普通科入学者とすることだ。理数科設置に関する経緯は昭和四十一年に中央教育審議会から文部大臣に対し、「後期中等教育の拡充整備」に関する答申がなされた。この答申の趣旨は「普通教育を主とする学校を通じ、学校等のあり方についての教育内容、その方法との両面から再検討を加え、生徒の適性・能力・進路に対応する教育内容の多様化をはかる。」ことを主張している。これにのっとり、高等学校の多様化をはかる

### 感謝ひとしおの音楽祭



生徒会主催の第一回湖陵展が、一月二十四日より同十九日まで、丸三福屋新館 階において、美術部・華道部・写真部・書道部の合同で行なわれた。美術部は油彩・水彩・デッサンの約六十一点、華道部(小原流)は干点、写真部は三十二点、書道部は三十三点の自由作品を発表した。

しかし、予算の不足が悩み、個人負担したる部もあった。美術部では、今後部員の希望があれば、彫刻・彫塑を、写真部では暗室の拡張と特殊撮影をやりたいと語っている。

### 再開された湖陵展

現代は人間疎外の時代である。人間疎外とは、人間が本来の在り方を失って他のものになるということである。つまり人間の非人間化である。貨幣崇拜、画一化、自分不在、個性喪失、無気力、無関心、無思想、形式主義、人間相互のよそよそしさ、更に死の商人から戦争に至るまで疎外された人間の姿である。

### 今は昔

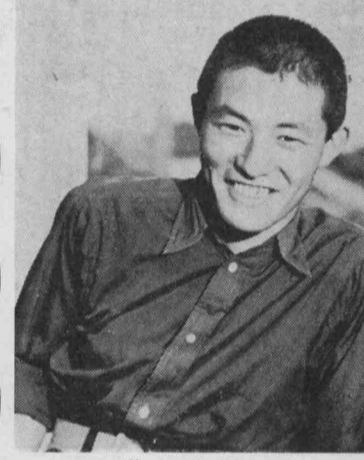
少年時代 私は千葉県船橋市に生まれ、昭和六年中学に進んだ。下総も船橋あたりは荒れ果てた。大人も子供も喧嘩は口よも手の早いことを自慢にしていた。まず、そういうことで小学生時代を過ごして行った。そこでは度々隣町と合戦が行われた。若い衆が先頭になり少年を集めて行なわれた。鎌倉時代以来の異聞と称する大きな陣を境にして、石や投槍や棍棒を準備してぶつかり合う。理由は消防自動車(みこし)の威勢が悪いと言ったとか、いろいろあったようだ。大人や年寄を罵倒するといふ大変なものだ。夏になると度胸だめという催しがある。衆の間で企画され夜を待って雄姿山という暗がり峠で、妖怪変化が出て人オケスとされた。ここではいろいろ経験を積んだ。私一人前の少年になれなかった。私も一生懸命大まめに

# 人間疎外と克服

神林宗三先生

やったものだ。漸く一人前の少年になる頃東京の中学に入った。合格した。それ以来私は中学から大学まで、郊外電車で東京に通うことになった。

【少年時代】 荒れ果てた大人も子供も喧嘩は口よも手の早いことを自慢にしていた。まず、そういうことで小学生時代を過ごして行った。そこでは度々隣町と合戦が行われた。若い衆が先頭になり少年を集めて行なわれた。鎌倉時代以来の異聞と称する大きな陣を境にして、石や投槍や棍棒を準備してぶつかり合う。理由は消防自動車(みこし)の威勢が悪いと言ったとか、いろいろあったようだ。大人や年寄を罵倒するといふ大変なものだ。夏になると度胸だめという催しがある。衆の間で企画され夜を待って雄姿山という暗がり峠で、妖怪変化が出て人オケスとされた。ここではいろいろ経験を積んだ。私一人前の少年になれなかった。私も一生懸命大まめに



大学生時代の先生

現代は人間疎外の時代である。人間疎外とは、人間が本来の在り方を失って他のものになるということである。つまり人間の非人間化である。貨幣崇拜、画一化、自分不在、個性喪失、無気力、無関心、無思想、形式主義、人間相互のよそよそしさ、更に死の商人から戦争に至るまで疎外された人間の姿である。

### 編集後記

七十六号が、やっと完成しましたが、前号から半年以上の長い間、新聞局内部の諸事情により発行できなかったことをお詫びします。

さて今号は、前年度生徒会の反省と、新年度執行部の今後の問題を中心と編集しました。そのため、すべて報道のみに終わらず、問題点を拾い大いに主観を入れて批判を行ないました。しかし、現在局員が、十一名と少減派で作成しましたので、批判が一方的になつていくかもしれません。そこは皆さんの思慮をもって判断していただき、話し合いの場の参考資料的なものになることを期待します。

また、今回の「今は昔」は、従来のものとは違い先生に直接書いていただきました。これは以前の取材にもあるよりも効果的に先生の思いを語っていただけたのではないかと思います。

現在局員は一年生が一人とあと二年生が一人、たいへん一年生が少なく来年度の活動に支障をきたすのではないかと懸念されます。一年生の皆さんがこの新聞局有志となって一しよに活動したいと願うことを期待します。次号七十七号をお楽しみに。

お食事は湖陵前

**七宝**

T 四一六七七七

流行を作る店

春も的高级ボタン裏地

代理特約店

手芸センター

きくち

北大通四の五

T 二一五〇一五

あじ良く安く満腹になる

味の甘党

**あままん**

北大通三 くるるデパート地下

TEL 二一三〇一一

小学館版全 15巻

**ポピュラー音楽全集**

各1,350円(予約特価各1,150円)

第1回配本=2月発売!

**6ラテン**

本のデパート 山下書店

釧路市北大通3丁目 2-1201